

居場所づくり スタッフ 募集

「子どもの「いのち」を
真ん中に、生きている
だけで祝福される」
そんな場づくりを
一緒にしませんか。



子どもと真摯に向き合い、自分自身も子どもとともに
成長することを望む人を募集しています。

●業務内容

- ・不登校児童・生徒の居場所の運営
川崎市の不登校児童・生徒の居場所、学校外の多様な育ち・学びの場として位置づけられている『フリースペースえん』の運営。
- ・川崎市子ども夢パークの管理運営に必要な業務全般。
- ・その他、NPO 法人の運営に係わる業務。

●条件等

- ・2019年4月1日現在 20歳以上の者（性別不問）
- ・週4~5日（1日の勤務時間は、10時から18時30分の間の実働7時間15分のシフト制）の平日が基本。
- ・給与、休暇（有給）等については、「当法人各規定」によります。
- ・社会保険完備、通勤交通費支給



認定NPO法人 フリースペースたまりば
TEL 044-833-7562 E-Mail freespace@tamariba.org

● 「たまりば」とは・・・

「フリースペースたまりば」は、1991年に川崎市高津区で学校や家庭・地域の中に自分の居場所を見出せない子ども・若者たちが集まるスペースとしてスタート。2003年にはNPO法人の認証を受け、同年7月より川崎市の委託を受けて子ども夢パーク内で「フリースペースえん」を運営しています。この「えん」は川崎市子ども権利条例の具現化として市とNPOの協働による日本でもめずらしい公設民営型フリースペースです。ここは生涯学習（社会教育）の視点にたって学校外での多様な育ち・学びを大事にする場として開設されました。2006年度からは、指定管理者として「川崎市子ども夢パーク」全体の管理運営にあたっています。

私たちがめざす「居場所」のありかたとは・・・

いま大人たちは、子どもに失敗させまいと先回りしてレールを敷き、子どもたちがやってみたいことに挑戦する機会を奪っています。常に他者からの評価にさらされ、「～すべき」で固められていて「～したい」がわからなくなってしまった子どもたち。自分の頭で考えて、自分でものごとを決定する経験や、失敗体験がとても不足しています。ここで私たちが大事にしているのは「やってみたいことにチャレンジする機会」と「安心して失敗できる環境づくり」です。それには、なにが「できる」とか「する」(do)とかよりも、「ある・存在する」(be)に光をあてる必要があります。目先のことにとらわれずに、長いスパンで子どもの育ちを考え、寄り添い続けるまなざしも求められているのです。

そのまなざしの中で、一人ひとりが他者とのつながりを実感し、いろいろな体験を重ね、

- ・・・自分はこちらにいていいんだ
- ・・・ひとりじゃないんだ
- ・・・自分には生きていく価値があるんだ

そんなふうに思える自己肯定感や自尊感情を育むことが、とても大切であると考えています。私が「大切な存在」だと思えたとき、「大切なだれか」とつながっていく。それは子ども・若者だけでなく、私たちの社会全体に必要なことではないでしょうか。

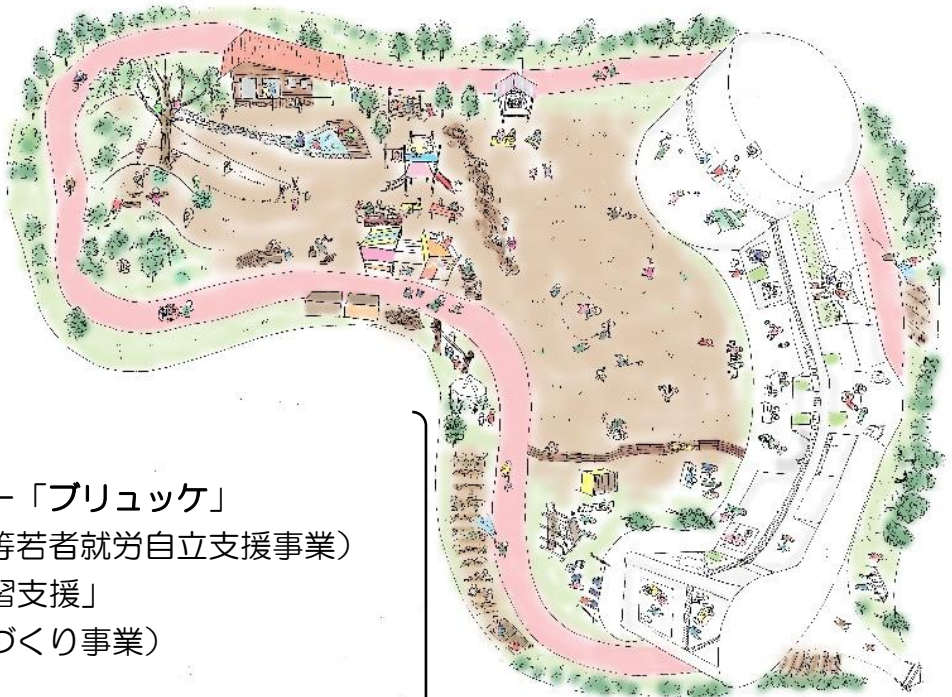
<主な活動拠点>

フリースペースえん

(川崎市子ども夢パーク内)

川崎市高津区下作延 5-30-1

JR 南武線 津田山駅徒歩 5 分



こんな事業も展開してます

川崎若者就労自立支援センター「ブリュッケ」

(川崎市生活保護受給世帯等若者就労自立支援事業)

「よつばの会 高津区無料学習支援」

(川崎市学習支援・居場所づくり事業)

「ふれあい心の友」

(川崎市ひきこもり等児童福祉対策事業)

かながわ生活困窮者自立支援ネットワーク [川崎事務局]

(かながわボランティア活動推進基金 21 協働事業)